



かわさき

第46号

川崎小学校

文責 校長



川崎幼稚園と1年生の交流

2月25日と26日に川崎幼稚園のさくら組（年長）の7名が1年教室を訪ねてくれました。

1日目はいっしょに給食を食べました。学校の給食準備や片付けの様子を見学したり、食べる時間がどれくらいあるのかななどを体験しました。



2日目は、1年生が国語の教科書から「スイミー」の音読を聞かせてあげました。その後、校舎内を1年生が案内し、いろいろな教室や部屋を見学しました。



校長室にもあいさつにきてくれました。園児のみんなは、大きな書庫が2つも並んでいるのを見て驚いていました。探検が終わると、1年教室で「ランドセル体験」を行いました。実際に教科書やノートを入れたランドセルを背負ってみて重さを体感してもらいました。お世話をする1年生の表情もうれしそうでした。

明日は家族読書&家族メディアコントロールデー 【1月の家族読書カードから】

題名：空にぐーんと手をのばせ

1年 かの のい

おとなになったら、ぼくもてがのびるようになるのかな。ぼくも、くじらをつかまえられるのかなとおもった。

【父】空に手をのばしておひさまをつかまえろ、海に手をのばしてくじらをつかまえろ、横に手をのばして地球をかかえろという絵本です。

新生は素手でくじらをつかまえたいそうです。

題名：あなのやくわり

2年 ふじさわ りの

50円玉のあな，コンセントのプラグの先のあな，うえきばちのそのあな，しょうゆさしのあなのやくわりが，とてもわかりやすくかいてあり，おもしろかった。

【母】いろいろなものにある，穴の役割を分かりやすく説明してあり，おもしろく読めた。

題名：けしょうひんのちから

3年 佐藤 優里

子どものうちから，はだをキレイにつかうことが分かった。

【母】私の為に選んで来てくれた本でした。夜おそくまで起きていると肌トラブルになること等，一緒に確認しながら読みました。

題名：かあちゃん取扱説明書

4年 安齋 瑠亜

かあちゃんのとおりあつかいは，とても大切だと改めて思わせてくれる本でした。私のおかあさんの取りあつかい方で一番大切なことは，この本と同じように，ほめることと，

言うことを聞くことかな…？と思いました。

【母】子どもが読んでいるのを聞いていて「耳が痛い。」「あっ，いつも言ってしまっている。」と思うところがたくさん。でも，子どもなりにお母さんに怒られないよう，お母さんの取扱い説明書を考えているところがとてもおもしろかったです。

題名：あかべこのおはなし

5年 安齋 武琉

会津のゆうめいな所が分かりました。これは，赤べこがばんだい山に連れて行ってもらう本です。

【母】福島県民にとって身近にある赤べこ。冒険して，会津ばんだい山まで行く面白い話でした。

題名：ちいさな ちいさな ほうせきのもり
6年 齋藤 茉菜

宝石が落ちていく方向に行くと，次々にきれいな宝石があって，かわいい本でした。

【母】おじいちゃんが孫をびっくりさせようと宝石で導くのが素敵です。絵本もとてもキレイで夢があります。